

1. 漁業振興支援対策

(1) 若き漁業就労希望者の育成について

(水産業振興課)

(答)

漁業者の高齢化や減少が進む中、土佐清水市の基幹産業であるサバやメジカをはじめとする一本釣り漁業や定置網漁業における担い手の確保は重要であると認識しています。

そのため、漁業就業支援センターでは、大阪での県独自の漁業就業支援フェアを開催するなど就業希望者の掘り起こしを強化するとともに、短期研修による漁業体験をはじめ、長期研修及び修了後の生活支援や漁船の取得を支援するなど、就業相談から就業後のフォローアップまで一貫して支援を行っております。

来年度は、漁業就業希望者の掘り起こしを一層強化するため、大阪での漁業就業支援フェアや関西の専門学校での漁業就業セミナーを拡充します。あわせて、新規漁業就業者の多くを県内出身者が占めていることから、県内で初めてとなる漁業就業支援フェアを開催したいと考えております。

引き続き、こうした取組を着実に進めることで、担い手を安定的に確保してまいります。